



佐藤 高 清 議員

学区を越えて、他中学校の部活動に参加できないか

問

中学校の部活動について聞く。

- (1) 現在の状況
- (2) (部員が集まるか等の問題はあろうが)一つの例として、十四山中学校にはサッカー部がない。本来、義務教育は平等な環境をつくり出すべきではないか。
- 学校単位という従来からの基本を一度見直すことについて、どう考えているか。
- (3) 指導者を先生に押し付けるのは酷である。活動を適任者に依頼することも必要ではないか。

教育委員会等で議論する

答 教育部次長

(1) 弥富中学校 15部 650人。

弥富北中学校 12部 452人

で、弥富中と比べ陸上、柔道、情報処理部がない。

十四山中はバレーボール、卓球、野球、ソフトボール、バスケットボール、情報処理部の6部158人である。

(2) 学区を越え、他学校生徒が放課後に部活動のみ参加する場合、通う経路の危険適用、公式試合に参加できないなど、いろいろな問題がある。

教育委員会や校長・教頭協議会でも、さまざまな角度から一度議論してもらおうよう依頼していきたい。

(3) 指導を学校以外の人や団体に委ねることも必要ではないかと思う。

適切な指導者や民間ボランティア等で部活動に参加してもらえよう環境づくりを努めていきたい。

市民要望等をデータ化し公開を

問

市民から寄せられる意見等について聞く。

- (1) 現状
- (2) 受け付けから回答までを行う窓口を一元化してはどうか。
- (3) 市民の要望等をデータベース化し公開してはどうか。行政監視・公聴・行政相



市への意見を募る「弥富市への手紙」(市ホームページより)

談機能を向上させ、市全体の政策形成能力が格段に向上すると確信するかどうか。

ホームページで公開したい

答 人事秘書課長

(1) 21年度(2月まで)は電子メールで121件、意見箱は43件である。

(2) 人事秘書課で一括管理し、関係部署が回答文を作成、市長が確認後、すべてに回答している。

(3) 内容の種類、件数等は年間集計し、ホームページで公開しているかと思う。

また政策策定の意思決定前に、関係資料等を(パブリックコメント等を行い)公表し、意見を募集している。(パブリックコメント等の)意見に対する市の考え方はすべて公開しているので、ホームページを見てほしい。